

市政記者クラブ 様

住宅都市局都市計画部ウォークブル・景観推進課

担当：野田・伊藤 TEL972-2731

まちなみデザインセレクション「まちなみデザイン賞」の募集を開始します



名古屋まちなみデザインセレクションは、市民の皆さまに名古屋のまちの景観について誇りと愛着を持っていただくことを目的に実施しています。
良好なまちなみの形成に寄与していると認められる建築物等を「まちなみデザイン賞」として表彰します。この度、候補物件等を下記のとおり募集しますので、取材して下さるようお願いいたします。

記

1 募集期間

令和6年9月2日(月)から11月29日(金)まで

募集期間は3カ月!

2 募集対象

- ・建築物・工作物部門
- ・ウォークブル部門
- ・まちづくり活動部門
- ・リノベーション部門
- ・サイン・屋外広告物・屋外看板部門

NEW

NEW

3 応募方法

電子メール・郵送・持参により受け付けます。

詳細は、別添「まちなみデザイン賞募集リーフレット」、市公式ウェブサイトでご覧いただけます。



市公式ウェブサイト

4 今後の流れ

(1) まちなみデザイン賞の選定

書類選考、現地視察により、有識者の意見を踏まえ、市長が選定

<有識者懇談会委員> 50音順、敬称略

- ・佐藤 直木 愛知県立芸術大学美術学部教授【グラフィックデザイン】
- ・高井 一 元東海テレビアナウンサー【文化・ウォーカー】
- ・武田 美恵 愛知工業大学工学部建築学科教授【建築】
- ・出村 嘉史 岐阜大学社会システム経営学環教授【土木・ランドスケープ・都市形成】
- ・松浦 健治郎 千葉大学大学院工学研究院建築学コース准教授【都市計画・ウォークブル】
- ・村上 心 椋山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科教授【建築】〈座長〉

(2) 発表・表彰式

令和7年秋頃を予定

5 共催・協力団体

<共催>

景観整備機構 公益財団法人 名古屋まちづくり公社

<協力> 50音順

愛知県広告美術業協同組合、一般社団法人 愛知広告協会、
一般社団法人 日本建築学会 東海支部、一般社団法人 日本建築協会 東海支部、
公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー、
公益社団法人 愛知県建築士事務所協会、公益社団法人 愛知建築士会

第7回

まちなみデザイン賞

市長表彰

ENTRY

2024.9.2 MON — 11.29 FRI

<主催>
名古屋市
<共催>
景観整備機構 公益財団法人 名古屋まちづくり公社
<協力> (50音順)
愛知県広告美術業協同組合
一般社団法人 愛知広告協会
一般社団法人 日本建築学会 東海支部
一般社団法人 日本建築協会 東海支部
公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー
公益社団法人 愛知県建築士事務所協会
公益社団法人 愛知建築士会

<問合せ先>
名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 名古屋市役所西庁舎4階
住宅都市局都市計画部ウォークブル・景観推進課
電話：(052) 972-2732
電子メール：machinami@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp



名古屋まちなみデザインセレクションとは

名古屋まちなみデザインセレクションは、市民の皆さまに名古屋のまちの景観について誇りと愛着を持っていただくことを目的に平成 24 年度から実施しており、良好なまちなみの形成に寄与していると認められる建築物等を「まちなみデザイン賞」として市長が表彰します。第 7 回は、建築物・工作物部門、サイン・屋外広告物・屋外看板部門、まちづくり活動部門に、新たにリノベーション部門、ウォークابل部門の 2 部門を加え、5 部門について物件やまちづくり活動を募集します。

応募期間

令和 6 年 9 月 2 日（月）から 1 1 月 2 9 日（金）まで

※電子メール・郵送の場合は最終日必着、持参の場合は最終日午後 5 時受付終了

表彰部門

「まちなみデザイン賞」の表彰は、次の 5 部門について、名古屋域内で、良好なまちなみの形成に寄与していると認められ、「選考の視点」のいずれかに該当するものを対象とします。

建築物・工作物部門	景観形成に資する建築物、工作物（橋梁、モニュメント等）
リノベーション部門	景観形成に資するようリノベーション（※）された建築物等
ウォークابل部門	居心地が良くなるよう又は歩きたくなるようデザインされた官民のパブリック空間
サイン・屋外広告物・屋外看板部門	景観形成に資する看板、広告塔、横断幕、店舗サイン等
まちづくり活動部門	景観形成に資するまちづくり活動

※既存建築物に、修繕や改修を施し、新たな機能や価値を付けること。

選考の視点

各部門共通の選考の視点は、次のとおりです。

- ・景観形成への貢献：優れたデザインなどにより、地域の魅力ある景観の形成や市民意識の向上に貢献している
- ・地域社会：オープンスペースの創出、地域の文化性の向上や福祉環境への配慮など、地域社会への配慮が感じられる
- ・まちなみとの調和：自然風土や歴史的景観への配慮など、周辺景観との調和に配慮が感じられる
- ・景観形成の過程：良好な景観形成に向けた取組みの過程が模範的であり、課題解決に工夫が感じられる
- ・地域性：地域の個性や魅力を創出し、〇〇らしさの演出につながっている
- ・独自性：創意工夫による独自の取組みが、地域の新しい魅力の創出や活動の広がりを生んでいる
- ・まちの緑・水辺：緑豊かな空間や身近な水辺づくりなど、環境や潤いづくりへの配慮が感じられる
- ・継続性・発展性：まちなみや景観に対する市民の関心を高め、未来の良好な都市景観の形成につながっている
- ・居心地の良さ：居心地の良い空間を提供している
- ・つながり：まちとまちのつながり、人とまちのつながり、人と人のつながりを生み出す場となっている

選定方法

書類選考、現地視察により、有識者の意見を踏まえ、市長が選定します。なお、選定の過程については非公表とします。

【名古屋まちなみデザインセレクション有識者懇談会委員】（50 音順、敬称略）

佐藤 直木	愛知県立芸術大学 美術学部 教授（グラフィックデザイン）
高井 一	元東海テレビアナウンサー（文化・ウォーカー）
武田 美恵	愛知工業大学 工学部 建築学科 教授（建築）
出村 嘉史	岐阜大学 社会システム経営学環 教授（土木・ランドスケープ・都市形成）
松浦 健治郎	千葉大学大学院 工学研究院 建築学コース 准教授（都市計画・ウォークابل）
村上 心	椋山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授（建築）

選定結果の発表・表彰

- ・令和 7 年秋頃（予定）に、市公式ウェブサイトで発表し、表彰式を行います。
- ・「まちなみデザイン賞」の表彰は、建築物等の所有者、設計者等、活動団体等に対して行います。
- ・選定された物件等の所有者等と応募者には、個別にご連絡します。
- ・表彰にあたって、建築物等の所有者、活動団体等に対して表彰状及び記念品を、設計者等に対して表彰状を贈呈します。

応募要件

- ・応募期間最終日までに竣工した物件や実施した活動について、応募することができます。なお、過去に都市景観賞の表彰を受けているものなど表彰対象とならないものがあります。
- ・その他詳細は、下記の「名古屋まちなみデザインセレクション『まちなみデザイン賞』募集要項」をご確認ください。

応募方法

- ・自薦、他薦は問いません。
- ・応募用紙に必要事項を記入し、物件や活動の内容がわかる写真（最大 8 枚まで）を貼付のうえ、電子メール・郵便・持参のいずれかの方法で提出してください。
- ・応募用紙は、名古屋市公式ウェブサイトからダウンロードしてください。
- ・応募件数に制限はありません。また、同じ物件について、複数の異なる部門に応募することができます。その場合は、部門ごとに応募用紙をご提出ください。
- ・一次及び二次選考は、書類選考となります。選考の視点が評価できるようアピールポイントがよくわかる記述や写真とってください。

募集要項及び応募用紙は、名古屋市公式ウェブサイトでご覧いただけます。
<https://www.city.nagoya.jp/jutakutoshi/page/0000174436.html>



市公式ウェブサイト
第 7 回名古屋まちなみデザインセレクション
「まちなみデザイン賞」

前回選定物件

<p>建築物・工作物部門</p>  <p>撮影：上田 宏</p> <p>大須の一連のテナント・オフィス HASE-BLDG.</p>	 <p>撮影：関 拓弥</p> <p>ささしま高架下オフィス</p>	 <p>撮影：平井 広行</p> <p>タマディック名古屋ビル</p>	 <p>みんなで駄菓子屋（仮）</p>
<p>サイン・屋外広告物・屋外看板部門</p>  <p>大曾根外科・整形外科のサイン</p>	<p>景観・まちづくり部門</p>  <p>撮影：ToLoLo studio</p> <p>ニシヤマイバシヨラボ</p>	 <p>錦二丁目まちづくり協議会</p>	 <p>過去に選定された物件は、市公式ウェブサイトでご覧いただけます。</p>